

学力調査

4年ぶり全員参加



学力調査にのぞむ子どもたち=24日、東京都内の小学校で、松村大行写す

小学6年生は24日に文部科学省の全国学力・学習状況調査(学力調査)を受けましたね。子どもたちの学習のよさを調べて、学校の授業をよくするための調査です。今年は4年ぶりに全国のほぼすべての小学校にあたる2万校以上で行われました。特徴的だった問題について、専門の先生にも話を聞きました。

(今井尚、岩本尚子)

学習や生活の現状調べる

学力調査は、子どもたちの「学力」と「学習状況」がどんなようすかを全国的に調べる調べる調査です。「学力」の調査では国語と算数のテストをして、みんながどんな問題を苦手としているか、どんな部分につまずきやすいを調べて、学校の勉強方法をよくするために

役立たれます。調査によってみなさんの成績が上がったり下がったりはしません。

[広告]

① 小島さんは、駅にはらっていた次の【広告】を見て、考えたことをノートにまとめました。
「小島さんのノートの一部」のア・イ
ものを、あと1から3までのなかからそれぞれ一つ選んで、その番号を書きましょう。

② 目が不自由な方の転落事故を防ぐために、必ず声をかける。歩いたり歩くときに物を置かない。立ち止まらない。
国土交通省 JAFRA

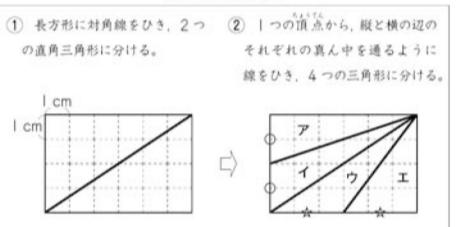
※【広告】の中の②には、ふりがなを付けてあります。

5

国語 ▲問題から

(2) たかさんは、下のような分け方を考えました。

たかさんの分け方



三角形ア、イ、ウ、エは、もとの長方形の面積の半分の半分になっているのかな。

たかさんの分け方を見て、なおみさんが次のように言いました。

三角形ウとエは、☆の部分を底辺とすると、どちらも底辺が3cm、高さが4cmです。
だから、三角形ウとエの面積は等しくなります。

なおみ

たかさんは、なおみさんの説明を聞いて、三角形アとイの面積も等しくなることに気がつきました。
三角形アとイの面積が等しいことを、言葉と数を使って書きましょう。

(3) たかさんの分け方は、下の1から3のすべてがあてはまっています。

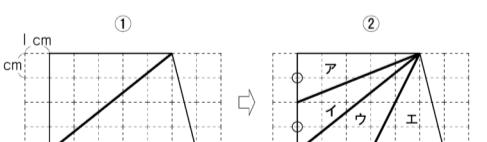
だから、4つの三角形はもとの長方形の面積の4等分になることがわかりました。

1 ① でできた2つの三角形の面積が等しい。

2 ② でできた三角形アと三角形イの面積が等しい。

3 ② でできた三角形ウと三角形エの面積が等しい。

ひろさんは、たかさんの分け方を使って、台形を①、②のように4つの三角形に分けました。



すると、面積が4等分にならぬことがあります。
それは、上の1から3までのうちのどれがあてはまらないからですか。
あてはまらないものを1つ選んで、その番号を書きましょう。

算数 B問題の③から

けではなく、友だちの説明から新たなことに気づいていくことの大切さが盛りこまれた問題です。
特に(3)で「ひろしさんは、友だちの意見を聞くだけではなく、ほかの問題に活用しようとしています。

いま、どの教科でも論理的に筋道立てて考

ことばの言葉への関心を問う

国語

が取り上げられました。
ふだんから「この広告はおもしろいな、何を伝えたいんだろう」などと、

ことばに関心を持つひとが求められています。

「ら抜きことば」について考える問題もありま

うしてこう付けたんだ

話題になっていたテーマ

です。

小学生のみなさんは、新聞の見出しを見て「ど

した。新聞や雑誌などで

話でことばの使い方が適

してみてください。

応用力を見るB問題は

難しかったですね。特に

う」と考えたり、日常会

話でことばの使い方が適

してみてください。

応用力を見るB問題は

難しかったですね。特に

う」と考えたり、日常会

話でことばの使い方が適

えているのか減っているのかを調べたり、みんなの学習環境や生活習慣について調べたりし、これも学校をよくするためについて調べたりし、このを調べたりします。また学習状況の調査では、さまざまな質問を通して、国語や算数に苦手意識を持っている子が増える力や判断力をみるB問題があります。

また学習状況の調査では、さまざまな質問を通して、国語や算数に苦手意識を持っている子が増える力や判断力をみるB問題があります。

また学習状況の調査では、さまざまな質問を通して、国語や算数に苦手意識を持っている子が増える力や判断力をみるB問題があります。